

# 競技・運営上の確認事項

- 1 競技は、2025年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則および2025年度（公財）日本バレーボール協会競技要項、2025年度（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部の6人制ルールでの取り扱いによる。リベロ・プレーヤーは、試合ごとに2名まで登録することができる。
- 2 競技日程及び方法は、プログラム記載の通りとし、予選グループ戦及び決勝トーナメント戦による。なお、試合は3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
- 3 今大会は、（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「給水のためのタイムアウト」及び「熱中症対策としての団扇使用」を採用する。
- 4 試合開始の予定時刻を定めているが、第2試合以降は、予定した時刻より遅れることがあっても、早く開始されることはない。試合開始時刻とは、最初のサービス許可のホイッスルの時刻である。試合が、予定時刻より早く終わった場合、そのコートでは、試合開始予定時刻16分前まではボールを使用した練習はできない。各試合とも、5分の合同練習（パス程度）後、プロトコールに入る。なお、当該チームの試合が連続してしまう場合は、前の試合が2セットで終了した場合は10分間、3セットの場合は15分間空けて、その後、合同練習、プロトコールに入る。  
※ただし、決勝トーナメント戦の第5・6試合の試合間については、15分空ける。  
なお、第1試合開始前のチーム練習については、練習内容の制限はしない。（ネットの使用も可とする。）
- 5 試合に関して、ベンチ及びフロアには有効に登録された監督、コーチ、マネージャー、選手及びチーム補助生徒（5名以内）以外は入ることができない。但し、第1試合のチームに関しては、割り当て練習の時間までは、チーム補助生徒以外もフロアに入ってよいものとする。また、チーム補助生徒は、公式練習後はベンチ及びフロアに留まることはできない。
- 6 監督、コーチ、マネージャーのマークは、左胸部につけること。チームキャプテンは、胸の番号の下に規定のマークを付けること。
- 7 スタッフ（監督・コーチ）は、統一された服装（靴・靴下は省く）でベンチに入ること。（監督と合わせられない場合は、コーチがベンチから退出することになる。）また、マナーについては十分留意すること。選手の競技用ユニフォームについては、サポーター、ソックス等、ユニフォーム規定に従うこと。
- 8 試合コート及びフロアでのボール使用は、公式練習とセット間（フリーゾーンのみ）以外認めない。（ネットを使用しているチームの練習の妨げにならないようにする。）また、ロビー等でのウォーミングアップは禁止するものとし、他は会場ごとに定められた規則に従うこと。

- 9 キャプテンは、試合開始あいさつで使用した各校プラカードを、あいさつ後にコート担当役員に渡す。また、試合終了あいさつの際は、コート担当役員からプラカードを受け取る。
- 10 エントリーの変更・訂正は、監督会議終了時に競技委員長に提出すること。これ以外の変更は、如何なる場合も一切認めない。変更あるなしにかかわらず提出すること。
- 11 決勝トーナメント戦の組み合わせ抽選会は、男女別に予選グループ戦の全試合終了後、準備が出来次第、大村市コミュニティセンターさくらホールにて行う。  
※当該チームの代表者（1～2名）は必ず出席し、抽選に立ち会うこと。
- 12 開会式に参加する選手は12名以内とし、チームで統一したユニフォームを着用すること。リベロであっても統一したユニフォームで参加すること。選手以外にマネージャーの参加も認める。ただし、マネージャーのユニフォーム着用は認めない。
- 13 男子決勝戦終了後に、大村市体育文化センターシーハットおおむらメインアリーナにて表彰式を行う。1・2位の男女チームは競技用ユニフォームで参加すること。また、3位の表彰については、それぞれの準決勝戦終了後、コート上で行う。
- 14 その他
- (1) 部旗・校旗を持って開始式・表彰式及びコートに入場することは禁止する。
  - (2) 各会場（練習会場含む）の規則に従うこと。特に上履きと外履きを区別すること。
  - (3) 体育館の開館時刻は8時00分、練習開始時刻は第1試合のチームのみ8時30分からとする。ただし、17日（日）大村市体育文化センターシーハットおおむらの開館時刻は11時とし、練習することはできない。また17日（日）は、諫早市中央体育館、諫早市小野体育館、諫早市森山スポーツ交流館には入館できない。
  - (4) 館内の、チーム関係者のみが入場できるスペースでは、選手、スタッフともにIDを着用すること。コートに入ればIDを外しても構わないが、外部指導者はコーチ確認書を兼ねているので、IDを着用しておくこと。
  - (5) 給水は、主催者より提供されたスクイズボトルを使用すること。スタッフは、原則として各自の水筒を利用するが、ペットボトルを持ち込む場合にはラベルをはがすこと。
  - (6) 試合中、スマートホン・タブレット・トランシーバー・インカム等の電子機器を使用することはできない。
  - (7) 本大会に関する質問や問い合わせは、全て大会事務局へ連絡すること。職務に支障をきたすため、大会会場や練習会場となっている体育館や学校関係施設などへの問い合わせは行わないこと。